

千里考今物語

千里にもいっぱいいる きつね! たぬき!

100年前の千里の風景
大パノラマ絵図で

きつねとたぬきの住みかさがし

2026

7/25 (土) 10:00-12:00

会場：万博記念公園 自然文化園 自然観察学習館 moricara (実習室)

ゲスト講師：安芸早穂子 (アーティスト)



令和8年度芳泉文化財団助成事業

共催 (一財)千里パブリックデザイン / 万博記念公園マネジメント・パートナーズ 自然観察学習館 moricara

後援 吹田市・豊中市千里ニュータウン連絡会議

 moricara
自然観察学習館

大パノラマ絵図で きつねとたぬきの住みかさがし



2026年7月25日（土）10:00-12:00 会場：万博記念公園 自然文化園 自然観察学習館 moricara

この千里の丘にもきつねやたぬきたちが住んでいます。昔は人間のつきあい方も違っていたのかな？

千里に育ったアーティストの安芸早穂子さんと一緒に

聞いて 見て 触って きつねとたぬきの絵を描いて 大パノラマ絵図を完成させよう！



- 対象** | こども＊（おとながつきそってください。未就学児もOKです）
- 定員** | 先着15名
- ゲスト講師** | 安芸早穂子（アーティスト）
- 参加費** | 一家族1000円、子ども2人目から500円（材料費として）
※自然文化園の入場料が別途かかります。（高校生以上450円、中学生以下無料）
- 持ち物** | 汚れてもよい服・熱中症予防装備 ・身近な動物図鑑などあれば ・虫眼鏡（自由）

タイムスケジュール

- ① 10:00 受付 展示自由見学タイム
- ② 10:10 展示トーク 里山のいきものと人間
- ③ 10:40 絵図の説明と、明治時代の農家からのききとり話を聞く
- ④ 11:00 夜カメラ映像を見る、きつねとたぬきの剥製、毛皮に触れる、絵を描く
- ⑤ 参加者で絵図を完成させながら、話したり見たりする

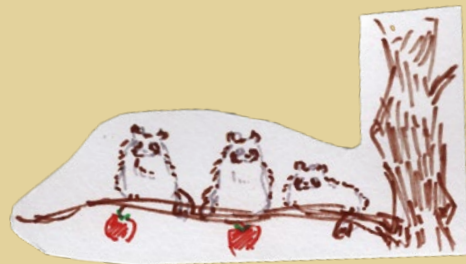


〔申込・お問い合わせ〕

こちらのQRコードから！

（受付・千里パブリックデザイン）

<https://forms.gle/dZFJ7ruwsFzX3hqu9>



※万博記念公園の開園時間（9:30~17:00 7/25当日は一部エリアで夜間開園あり）

ゲスト講師

安芸早穂子（アーティスト）



千里在住のアーティスト。

専門は、古代の暮らしを考古学者と共に復元して教科書や博物館のイメージ画に描くことですが、過去から現在までの人の営みと自然環境の関係を、子どもたちに伝えることが一番したいことです。

アーティストと考古学者が協働で生み出す縄文遺跡の体験イベントを各地でプロデュース。幼児、小学生アートクラブ主催。京都市立芸術大学日本画卒。

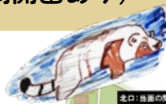
案内人

辰巳雄基（もぐら調査団）



千里考今物語 もぐら調査団 代表

リサーチや蒐集を通じ、土地に眠る魅力や人の中にある想像力を発見し、風景を再編集し発信している。



■会場アクセス

◎大阪モノレールでお越しの方

・「万博記念公園駅」下車、中央口を經由して西へ徒歩15分

◎車でお越しの方

・万博記念公園「日本庭園前駐車場」から日本庭園前ゲートを經由して西へ徒歩15分

・「西駐車場」から西口を經由して東へ徒歩15分

・「中央駐車場」から中央口を經由して西へ徒歩15分

（いずれも大人の足で。時間に余裕をもって自然を楽しみながら来てください!）

■（一財）千里パブリックデザインとは？

<https://senri-pdf.org/>

日本初の大規模ニュータウン・千里が紡いだ貴重な文化的資産、ソフトを再発見・継承し、未来のまちづくりに生かすため活動する市民財団です。